

## 茨城県で自動車盗難防止啓発イベントを開催

～貨物車の盗難多発！トラックめいめいさんが一日警察署長となり県民へ啓発～

日本損害保険協会 関東支部 茨城損保会（会長：河上 精二 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 茨城支店 理事 支店長）では、茨城県民に自動車盗難防止対策の注意喚起を幅広く促すことを目的として、チラシ・ポスター・デジタルサイネージによる啓発を行っています。10月14日道の駅「まくらがの里こが」（茨城県古河市）で茨城県警察本部および古河警察署とともに、自動車盗難防止イベントを行いました。

茨城県の盗難認知件数は、2020年までは、全国ベースでは7年連続ワースト1位となっておりましたが、茨城県警察・当損保会・茨城県自動車盗難防止協議会の取組みなどにより、減少傾向となっております。しかしながら、2023年度9月末では、全国ワースト第3位と依然認知件数が多い状況です。

冒頭、茨城県警察本部 三森生活安全部長から「茨城県の自動車盗難被害車両の約9割が車内にキーが無い状態で被害に遭っており、2重3重の対策を行っていただきたい。」と挨拶がありました。次に、河上会長から「茨城県の自動車盗難認知件数は10年前と比べると大幅に減っているが、依然注意が必要な状況であることからデジタルサイネージを作成した。皆様にチラシも配布しているので、この機会にご家族と盗難防止対策について話し合ってください。」と挨拶があり、デジタルサイネージの上映がありました。また、古河警察署より自動車盗難の発生状況や、ハンドルロックなど現物を用いた講話がありました。

今年度、茨城県では貨物自動車の盗難が161件（2023年度9月末）と全体の約4割を占めていることもあり当日は、ドラマ「トラックガール」のモチーフとなったインフルエンサートラックめいめいさんが一日古河警察署長となり啓発すると共に、古河第三中学校の吹奏楽部の演奏、盗難対策グッズの展示、茨城県警察キャラクター「ひばりくん」やパトカー・白バイとの記念撮影など家族で楽しめるプログラムとなっており、多くの来場者が参加しました。

当支部では、今後も県警等と協力し、自動車盗難防止に資する取り組みを継続して行っていきます。



挨拶する三森生活安全部長



挨拶する河上会長



一日警察署長のトラックめいめいさん



古河第三中学校吹奏楽部と来場者